ながきながき昭和のはてに降る雨は雀らのパンを腐しつつ降る　竹山広『残響』1990年
戦争は巨大なる無為と知るまでのかなしく永き昭和史を閉づ　築地正子『みどりなりけり』1997年
成功者たちの発言ばかりなる平成　みんな幸せですか　高山邦男『インソムニア』2016年

【阪神・淡路大震災（1995年）】

居合はせし居合はせざりしことつひに天運にして居合はせし人よ　竹山広『千日千夜』1999年
災害を報じるテレビ日本人のつい笑う癖そのまま映して　ネーダーコールン靖子『オランダはみどり』2000年
四〇〇km先の母からの電話に「何か用？」そこが被災地であるとも知らず　黒岩剛仁『野球小僧』2019年

【地下鉄サリン（オウム真理教）事件（1995年）】

褒めらるる若きボランティア詰らるる若きカルティストさりながら差は　伊藤一彦『日の鬼の棲む』1999年
柔らかき光溢るる春の日を花粉の如く満たしゆくもの　矢部雅之『友達ニ出会フノハ良イ事』2003年
求道心（ぐだうしん）強きゆゑ／罪を犯しけむ／殺人機械などにあらなく　坂口弘『常しへの道』2007年

【米中枢同時テロ事件（2001年）】

天離る朝日の高みすでに無き双子のビルを我は見上げる　谷岡亜紀『闇市』2006年
体温のいくすじ吸われゆけば月／グランドゼロに影を立たせて　奥田亡羊『花』2021年

【東日本大震災／福島原発事故（2011年）】

なぜ避難したかと問はれ「子が大事」と答へてまた誰かを傷つけて　大口玲子『トリサンナイタ』2012年
ゆきずりの人に貰いしゆでたまご子よ忘れるなそのゆでたまご　俵万智『オレがマリオ』2013年
うつくしき岸を持たりしみちのくのからだ津波にぶんなぐらるる　本田一弘『磐梯』2014年
「福島の人は居ませんか（福島でなければニュースにならない）」と言はる